

恵那市監査公示第6号

令和7年度随時監査（工事関係）結果の公表について

地方自治法第199条第5項の規定により、令和7年度随時監査（工事関係）を実施したので、同条第9項の規定に基づき、その結果を次のとおり公表する。

令和8年3月30日

恵那市監査委員 水野 泰正
恵那市監査委員 太田 敦之

記

1. 監査対象

令和7年12月4日までに契約された契約金額が原則1千万円以上（変更契約後1千万円以上も含む）の工事

2. 監査日時 令和8年2月19日（木曜日）午前9時30分～15時50分

3. 監査場所 各事業の工事現場

4. 監査実施事業

契約金額が原則1千万円以上の事業の中から委員の合議により、次の8カ所11事業を対象とし、下表のスケジュールで実施した。

日 程

| No | 時 間 | 監査実施工事／監査場所 | 担当課 |
|----|-------------|---------------------|----------|
| 1 | 9:30～10:20 | エコセンター恵那修繕工事／長島町 | エコセンター恵那 |
| 2 | 10:30～10:50 | 大井町80号線道路改良工事／大井町 | 都市整備課 |
| 3 | 10:50～11:10 | 大井長島2号線A2橋台工事／大井町 | 都市整備課 |
| 4 | 11:20～11:40 | 鏡山住宅A棟外壁等改修工事／大井町 | 建築住宅課 |
| 5 | 13:00～15:25 | 旧大将陣教員住宅改修工事／岩村町 | 建築住宅課 |
| 6 | 15:40～15:20 | 恵那市健康プラザ大規模改修工事／山岡町 | 健幸推進課他 |

| | | | |
|---|-------------|------------------------|-----|
| 7 | 15:25～15:05 | 山岡町281号線 第三期道路改良工事／山岡町 | 建設課 |
| 8 | 15:20～15:50 | 宮盛座改修工事／三郷町 | 文化課 |

5. 監査の着眼点

- (1) 計画の整合性 予算との整合性、事業目的と施工内容の整合性、期待される効果
- (2) 手続きの適正性 各決裁手続きは適切に行われているか
- (3) 施工監理 工法等の選択、工程管理、打ち合わせ等の記録等

6. 監査の方法

次のように、書類確認と現地監査を実施した。軽微な事項についてはその場において口頭で指摘した。

(1) 書類確認

以下の書類の写を事前に提出させ、事前に内容を確認した。

- ① 契約関係書類 施行伺書、変更契約伺書、契約書、変更契約書、着手届、完成届、検査調書、完成写真、契約台帳 等
- ② 事業概要の分かる書類及び図面
- ③ 監督関係書類 工事工程表、現場代理人・主任技術者(管理技術者)届及び下請人名簿、施工管理記録 等
- ④ 会計書類 支出負担行為決議書、支出命令書

(2) 現地監査

現地において担当者から事業の概要及び工事の内容の説明を受け、進捗状況等を確認するとともに、質疑等を行った。

7. 監査の結果

関係書類については特に問題はなく、いずれの事業も正当な理由で適正に執行されているものと認められた。

また、いずれの工事も予定どおり施工され、進捗していることを確認した。

個別の事業の現地監査内容については、次の通りである。

1. エコセンター恵那 破碎設備修繕工事他 (エコセンター恵那)

監査では、破碎設備修繕工事に加え、夏にモーターの故障による可燃ごみ受け入れ停止となり非常事態宣言が出された原因の機器 (No.1乾燥コンベヤ減速機) の修繕工事についても監査を行った。

破碎設備修繕工事の工期は、7月1日から3月31日までで、契約金額は

61,380,000円。

破碎設備をはじめとする機器の修繕工事は、定期的に行っており、RDF（固形燃料）製造機器の延命を図り、RDFの安定的な製造を行うために、計画的に機器部品などの交換や清掃などを行っている。破碎設備修繕工事は、具体的には破袋機や二次破碎機の回転刃の交換などである。

また、No.1乾燥コンベヤ減速機の修繕工事は、緊急対応として減速機の不具合部分の修繕を7月14日から7月31日の工期で行い、さらに老朽化している減速機そのものを新しい機器へ取り替える工事を9月1日から3月31日の工期で行っている。契約金額は、この2つの工事合わせて5,830,000円である。

エコセンター恵那の機器の点検は、職員による日常点検と、業者による月1回の点検で行っている。ごみ処理を行う工程では、約120台もの多くの機器が稼働しているため、老朽化しているすべての機械を更新することは難しく、保守作業が中心となっている。

今後は、職員と、委託している保守事業者とが、よく情報交換を行い、不具合の早期発見に努め、市民生活に影響を及ぼすことがないように、しっかりとした点検と修繕を行っていただきたい。

2. 大井町80号線道路改良工事（都市整備課）

本工事の工期は、10月10日から3月31日までで、契約金額は72,380,000円。今後、作業工程の追加による増額を予定している。

野尻野畑地区と大井長島地区のアクセス道路を整備する工事であり、リニア中央新幹線の影響をプラスにする道路の一つとして、阿木川沿いの道路を拡幅する工事である。施工延長は440メートルで、幅員5メートル（一部を除く）の道路となる。

これにより、利便性が高まる生活道路となるとともに、リニア中央新幹線の工事期間中には、大型の工事車両が通行できる道路となる。

生活道路であるため、今後も地元の意見を聞きながら、工事を進めてもらいたい。

3. 大井長島2号線A2橋台工事（都市整備課）

本工事の工期は、9月12日から3月31日までで、契約金額は47,960,000円。今後、橋台周りの付帯工事の追加による増額を予定している。財源には、国の道整備交付金を活用している。

野尻野畑地区と大井長島地区のアクセス道路を整備する一環として、阿木川に架橋する工事。昨年度は左岸側を完成させており、本年度は右岸側の橋台工事

となる。来年度は川の中央の橋台工事を行い、令和10年度に橋の完成を目指している。

この橋と接続道路が完成することで、大井長島地区から県道72号恵那蛭川東白川線へのアクセスが向上し、中央道恵那インターチェンジや市街地方面との往来がしやすくなる。

まだ3年間続く工事となるが、今後も地元の意見を聞きながら、工事を進めてもらいたい。

4. 鏡山住宅A棟外壁等改修工事（建築住宅課）

本工事の工期は、10月3日から3月31日までで、当初の契約金額は40,964,000円であるが、作業工程の追加などで1,615,900円増額の変更契約を行っている。国の社会資本整備総合交付金を活用している。

鏡山住宅A棟は、25年経って初めての外回りの大規模改修となる。工事内容は、屋根の防水・塗装、外壁の塗装である。

市営住宅は長寿命化計画を立てて、定期修繕していくものと解体していくものとを分けて整理しており、鏡山住宅（A～C棟）は、鉄筋コンクリート製であり、修繕を行いながら60年間は維持していくこととしている。来年度は、B棟の外壁等改修工事を行うことを予定している。

発注時期が10月からであるが、改修は塗装が多い工事であるので、塗装が乾きやすい時季に工事が行えるよう、計画的な発注をお願いしたい。また、入居者に対する工事に関する説明は、引き続き丁寧に行うように心がけてもらいたい。

5. 旧大将陣教員住宅改修工事（建築住宅課）

本工事の工期は、10月24日から3月31日までで、契約金額は12,412,730円。今後、耐震の追加工事などで200万円弱の増額を予定している。国の空き家対策総合支援事業補助金を活用している。

教員住宅としての用途を終えた2棟4世帯の住居「旧大将陣教員住宅」の東側の1棟をリノベーションする工事。恵那市と包括連携協定を結んでいるZEN大学の学生が、改修プランの作成から工事体験、完成までの一連の事業に参加した。プランを基にした改修工事は地元の事業者が請け負った。

学生の提案「岩村町が気になる・岩村町に魅力を感じる人が来る家」を目指し、天井を抜いて吹き抜けにしたり、壁を撤去したり、ウッドデッキを造ったりして、コミュニケーションを図りやすい工夫がされている。利用にあたっては、学生の交流時の使用のほか、移住体験者のシェアハウスとして使えるよう、交流とプライベート空間が両立できるようにしている。

今後は、改修した効果を生かし、しっかりと有効活用を図っていただきたい。

6. 恵那市健康プラザ大規模改修工事（健幸推進課）

本工事は、「建築・電気」の工事と「管」の工事の2つの契約がされており、契約金額はそれぞれ、46,200,000円、27,478,000円で、工期はどちらも10月24日から3月31日までである。

健康プラザの大規模改修は、長寿命化と耐久性の向上、老朽化と機能低下を回復するため、4年間をかけて行われている。総事業費は3億8,000万円ほどで、今年度が改修の最終年度となっている。

当施設は複合施設であり、健康増進センター、診療所、ショートステイ、デイサービスの事業を行っており、改修費は、事業の所管課が関係分をそれぞれ計上している。

今年の改修部分は、各施設内に全熱交換機の設置、健康増進センター運動浴槽の天井、浴室、更衣室、デイサービスのトイレである。

4年間で非常に大きな費用をかけて改修を行ったので、有効活用を図り、稼働率を上げるよう努力願いたい。特に、市民に限らず誰でも利用できる「健康増進センター」の宣伝には、力を入れていただきたい。

7. 山岡町281号線 第三期道路改良工事（建設課）

本工事は、5月23日から3月27日までで、本年度の契約金額は130,460,000円で、工事内容は、法面工事、防護柵工事、舗装工事などを行っているが、軟弱地盤の改良と、出現した岩盤にコンクリートを吹き付けるための変更契約を予定している。

恵那南中学校の周辺道路として、こども園の周辺の道路を新たに整備するとともに、既存道路の拡幅工事を行った。周辺には、山岡中学校をはじめ、山岡こども園、山岡B&Gがあり、避難所やヘリポートとなっているため、防災拠点のアクセス道路の位置づけもある。

現道は4メートル程度だったが、歩道付きの2車線として整備した。事業は令和6年度から2カ年で行い、工事は3期に分けて進められた。総事業費は3億5,000万円程度。国の社会資本整備総合交付金を活用している。スクールバスが3台程度停まれる停留所も併せて整備をしている。

計画に沿うように進められており、指摘や要望事項は特にない。

8. 宮盛座改修工事（文化課）

本工事は、10月3日から3月31日までで、契約金額は47,850,000円。今

後、バリアフリー工事などの追加工事で3,245,000円の増額を予定している。

宮盛座（佐々良木公民館）は、昭和28年から芝居小屋と会議室を兼ね備えた総合公民館として、歌舞伎保存会や地域住民の活動の場と利用されてきた。過去に1度改修が行われたが、老朽化が進んだため、国の交付金を活用して改修工事を行った。

事業内容は、宮盛座の外壁のガルバリウム鋼板張り、窓サッシの変更、タイル張替え、床の改修、舞台照明改修、トイレの水洗化、多目的トイレ・男子トイレの増設、バリアフリー化など。

来年度は、改修完成のこけら落としとして、中村いてう公演をはじめ、ポーランドのジャズ公演、琵琶演奏会、県獅子芝居公演の開催が予定されている。

今後は、地歌舞伎などの伝統芸能活動はもとより、多くの機会で宮盛座が活用されるようご努力を願いたい。